

平成29年度事業評価
市民参画事業

事業名	市民参画の手法	参画する人	事業の概要	平成29年度実施計画	総合計画上の位置付け		平成29年度事業費 (単位:千円)		課題や効果及び今後の方針	部	課	
					施策コード	展開方向	予算額	決算額				
1	もてなしのまちづくりの推進	審議会・委員会等	学識経験者 市民公募委員 もてなしのまちづくりに取組む団体	誰もが訪れたいとなり、末永く暮らしたくなる魅力あふれる奈良市を実現するための“もてなしのまちづくり”を市、市民、事業者が協働して推進する。“もてなしのまちづくり”を総合的かつ計画的に推進するための奈良市もてなしのまちづくり推進行動計画を実施することにより、市民、事業者の取組への参加を促進する。	平成29年度は、もてなしのまちづくりに取組む団体に参加を依頼し、「もてなしのまちづくり推進会議」を開催する。開催後ももてなしのまちづくり推進委員会への報告を行い、委員会での意見を基に次年度の取組へとつなげる。	1-01-02	2	74	59	「もてなしのまちづくり推進会議」を開催し、もてなしのまちづくりに取組む団体のネットワークの場を構築することが出来た。今後は委員会で指摘があったように、会議での議論テーマの設定を適切に行い、引き続き会議を開催することでもてなしのまちづくりを推進する。	市民活動部	協働推進課
2	NPO法人条例指定制度審査委員会	審議会・委員会等	学識経験者	奈良市内の特定非営利活動法人(NPO法人)に対する寄附を促進するために、平成25年4月、「奈良市個人市民税の控除対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人の基準、手続等に関する条例」を施行し、毎年度、団体を募集し指定を行っていく。	指定団体となる団体を公募し、条例指定制度審査委員会で審査を行った結果、新たにNPO法人を条例で指定していく。	1-01-02	1	214	8	平成29年度は、NPO法人条例指定制度指定団体を募集するも応募がなく実施しなかった。	市民活動部	協働推進課
3	市民参画及び協働によるまちづくり審議会	審議会・委員会等	学識経験者 市民公募委員 市民団体の活動者	市民公募による委員を含む審議会を開催し、市民参画及び協働によるまちづくりの推進に関する重要事項について調査審議する。委員の意見をもとに奈良市市民参画及び協働によるまちづくり条例、奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画の見直し等を行う。	コミュニティ政策(地域自治協議会の設立)、NPO政策(協働政策提案制度など)を案件として審議会を開催し、審議会の提言を事業に反映させ、市民参画及び協働によるまちづくりを推進する。	1-01-02	1	420	156	学識経験者や市民公募委員の参加により、様々な視点からの意見を聞くことができ、事業推進の参考にすることができている。引き続き、公募委員等の参加を得ながら審議会を開催する。	市民活動部	協働推進課
4	公民館運営審議会	審議会・委員会等	市民団体の活動者 学識経験者	社会教育法第29条に基づき、公民館運営審議会を設置し、公民館主催事業や公民館活動が真に市民のニーズに照らしているか、また公民館運営のあり方等について審議する。	平成28年度公民館事業の集約後、審議会を開催し、公民館における各種事業の企画実施について調査審議を行う。また、全国・近畿(兵庫県)、奈良県の各公民館大会へ参加し、その情報を速やかに共有し、より良い公民館運営及び事業展開に向けて審議する。	2-03-01	1	423	158	社会変化に対応した公民館のあり方について調査、審議する上で現場を熟知し、専門的知見を有する委員から意見を聞くことができ、本市の公民館の適正な運用と事業展開が図れている。今後はより幅広い分野から委員を選出するとともに、審議会の活性化も図る。	教育総務部	生涯学習課
5	奈良市文化振興計画	審議会・委員会等	有識者 市民団体の活動者 市民公募委員	奈良市文化振興条例では文化に関する活動を行う者・団体の自主性・創造性を尊重し、その環境整備を図り、芸術文化と生活文化双方のつながりを大切にしながら特色ある文化の育成をめざすことを理念としている。その理念を実現するため策定した奈良市文化振興計画に基づき文化政策を推進していく。	文化事業の評価システムの具体的な運用を開始し、奈良市における効果的な文化政策について協議を行う。	2-05-01	1	351	217	文化事業の評価システムの運用を開始し、再検討を行うことが出来た。今後は奈良市文化振興計画に基づいた文化政策を推進するべく、委員会を開催する。	市民活動部	文化振興課
6	奈良市子ども・子育て会議	審議会・委員会等	市民公募委員	平成25年3月に「奈良市子ども・子育て会議条例」を制定し、本市の附属機関として「奈良市子ども・子育て会議」を設置した。奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン(子ども・子育て支援事業計画)に基づき、子ども・子育て支援施策を実施していくとともに、その実施状況について、地域の子ども・子育て家庭の実情を踏まえつつ、点検・評価・見直しを行っていくこと、また、本市の子ども・子育て支援に関する重要事項について審議することを目的とする。	本市の子ども・子育て支援施策について、子ども・子育て会議や専門部会を開催し、施策の内容や計画について審議・評価等を行う。また、平成29年度は計画の中間年にあたるため、アンケート調査等を行いながら、計画の見直しを行う。	3-02-01	2	3,660	2,716	奈良市で実際に子育てをしている市民公募委員から、奈良市の子ども・子育て支援に対する様々な意見をもらうことで、市民の意見を取組に反映することが出来ている。また、多岐にわたる施策について、公募委員が意見を出しやすいようによりわかりやすい資料作成をすることが課題である。	子ども未来部	子ども政策課
7	奈良市環境審議会	審議会・委員会等	市民公募委員・ 学識経験者・産業団体関係者等	奈良市環境基本条例に基づき、市民・学識経験者・事業者等で構成される奈良市環境審議会を設置し、環境の保全と創造に関する基本的事項について調査審議する。	平成29年度は審議会を2回開催し、環境基本計画推進会議及び環境教育推進会議での取組や評価コメント結果を審議するほか、奈良市の環境に関する概況や施策の評価結果をまとめた冊子「奈良市の環境」について審議する。	4-02-01	1	394	302	平成30年度は審議会を2回開催し、環境基本計画推進会議及び環境教育推進会議での取組や評価コメント結果を審議するほか、奈良市の環境に関する概況や施策の評価結果をまとめた冊子「奈良市の環境」について審議する。	環境部	環境政策課
8	奈良市環境基本計画推進会議	審議会・委員会等	市民・事業者等	市民・事業者等が参加する奈良市環境基本計画推進会議を開催し、「奈良市環境基本計画(改訂版)」を総合的かつ効果的に推進する。	次年度予算編成時期までに、推進会議での意見を各担当課に報告できるスケジュールで推進会議を開催する。また、評価コメントをどのように活用し、施策に反映・見直しを行ったかが見えるような進捗管理方法や横断的な評価コメント方法の検討をする。	4-02-01	1	160	40	次年度予算編成時期までに、推進会議での意見を各担当課に報告できるスケジュールで推進会議を開催する。また、意見を取りまとめる過程の見える化や上位計画に基づく事業計画シートとリンクするような評価方法の検討をする。	環境部	環境政策課

平成29年度事業評価
市民参画事業

事業名	市民参画の手法	参画する人	事業の概要	平成29年度実施計画	総合計上の位置付け		平成29年度事業費(単位:千円)		課題や効果及び今後の方針	部	課
					施策コード	展開方向	予算額	決算額			
9 奈良市環境教育推進会議	審議会・委員会等	市民・事業者等	市民・事業者・市(教育委員会も含む)等が参加する奈良市環境教育推進会議を開催し、市民、地域、学校、市民活動団体及び事業者と連携した協働による環境教育を総合的かつ体系的に推進する。	環境教育推進会議を年3回程度開催し、環境教育を推進するためのネットワーク構築に向け、引き続き人材の育成や環境教育推進員の活動計画等の検討を行う。	4-02-01	1	112	46	環境教育推進会議を年3回程度開催し、環境教育を推進するためのネットワーク構築に向け、引き続き人材の育成の検討や環境教育推進員の広報、活動の場の拡大を目指すための検討を行う。	環境部	環境政策課
10 クリーンセンター建設計画策定事業	審議会・委員会等	市民公募委員 自治連合会の代表者 市議会議員 学識経験者等	市民のより良い生活環境の形成を目指し、計画的かつ効率的にクリーンセンターの建設を推進する。	事業が進捗する現実的な方策を早期に決定する。また、建設計画の経過や現状、現有施設の老朽化を周知するための場を設け、市民全体の問題としていく。また、策定委員会を開催し、建設計画を進めていく。	4-04-01	2	15,920	11,134	事業が進捗する現実的な方策は決定できていないが、様々な立場からの意見や要望を頂き検討を進めてきた。また、市民全体の問題とするため自治連合会において建設候補地公募や市民集会開催に取り組まれた。今後はご意見や議論を頂きながら、市がより主体性を持って建設計画を進めていく。	環境部	クリーンセンター建設推進課
11 開かれた市政	情報交換・情報提供	市民	情報提供の場として、奈良市のホームページに「市長の動き」を掲載し、広く市民の方々に市長の公務内容を知っていただくことで、「開かれた市政」を目指すとともに、市民参画の意識を高める。	市長の公務内容について、市民の方々に少しでも市政への関心を得られるよう、写真やコメント等を用いて、週1回のホームページの更新を行う。	7-01-01	1	0	0	週1回の更新を行うことで、市民の方々に極力リアルタイムな情報を提供し、また要所でリンクの貼り付けを行うなどして、より詳細な内容の掲載に努めている。引き続き、市政への関心、市民参画の意識が高まるよう、掲載内容等につき、検討を重ねていく。	総合政策部	秘書課
12 まちかどトーク	説明会・意見交換会	自治会、万年青年クラブ等の高齢者団体、小学校PTA、地域の女性団体 NPO・ボランティア団体等	市民等が各種テーマから希望するテーマを選び、担当職員が向ういて、市の施策や制度について説明を行う。	市民からの「まちかどトーク」実施申込を受け、各種テーマに応じて、担当課の職員が市民の身近なところに出向き、市政の紹介や施策、制度についての情報提供をすることにより、さまざまな市民の意見や提言、ニーズを集約できる場とする。	7-01-01	1	19	19	参加された方へのアンケートより、参考になったと回答している人は90%近くに上り、非常に満足度が高い事業であるにもかかわらず、事業自体を知らずに参加を行った方が多く見受けられ、事業の認知度の向上が現状課題となっている。	総合政策部	広報戦略課
13 パブリックコメント	パブリックコメント	市民等	市の基本的な施策を策定する過程において、その内容その他必要な事項を広く公表し、これらについて市民等から直接に意見及び提言を求める。	「クリーンな市政」を実行するため、市が行おうとしている施策を策定する過程において、計画等の案を公表し、それに関して市民等からパブリックコメント手続きにより出された多様な意見や提言などを受け付け、それを考慮して意思決定を行う。	7-01-01	2	0	0	市の施策の基本的な計画づくりを市民と意見交換することで、市政に市民の意見を取り入れることができる。市民参画のためより広く様々な立場の市民から意見が集まりやすいような広報など、仕組みづくりが必要であると考えられる。	総務部	総務課